

平成19年度3月補正予算会計別一覧表

単位：千円

区 分	補正前の額	補正額	計	備考	
一 般 会 計	24,625,312	96,994	24,722,306		
特 別 会 計	国民健康保険事業	5,830,814	△ 34,008	5,796,806	
	介護保険事業	4,040,239	73,836	4,114,075	
	簡易水道事業	235,862	0	235,862	
	住宅資金貸付事業	104,520	4,155	108,675	
	上井羽合線沿道土地 区画整理事業	399,139	△ 24,256	374,883	
	下水道事業	3,651,083	△ 3,239	3,647,844	
	駐 車 場 事 業	33,571	0	33,571	
	集 落 排 水 事 業	750,984	△ 20,060	730,924	
	国民宿舎事業	98,462	0	98,462	
	小計	21,471,085	△ 3,572	21,467,513	
合計	46,096,397	93,422	46,189,819		

平成 19 年 度 3 月 補 正 予 算
主 な 事 業 一 覧 表

会計名	歳入歳出	担当課	事業名	ページ
一般会計	歳入	財政	繰上償還借換債	1
〃	〃	景観	公的賃貸住宅家賃調整補助金	1
〃	債務	駅	地域交流センター建設に係る用地補償費	2
〃	〃	駅	倉吉駅橋上化事業自由通路建設に係る用地補償費	3

担当課	財政課				
事業名	繰上償還借換債				
予算科目	会計	一般	節		説明
	歳入歳出	歳入	区分	金額	
	款	21 市債	1 借換債	△ 48,000	繰上償還借換債 △ 48,000
	項	1 市債			
	目	10 借換債			

予算説明書 (ページ)	金額		補正額の財源内訳 (単位：千円)				
	補正前	補正額	国庫	県	地方債	その他	一般財源
14	48,000	△ 48,000			△ 48,000		0

事業の概要 (補正の理由)、対象、意図など

12月補正において、年利7%以上の財政融資資金の繰上償還とその財源としての借換債を予算化したところであるが、借換後の償還年数が2年以下の地方債については、借換を行わず繰上償還のみを行い、金利負担の軽減に努めるものである。

歳入積算根拠 (特定財源) 補助対象経費、補助率など

借換債の減額

一般会計 48,000千円→0千円

簡易水道会計 16,900千円→14,700千円

下水道会計 429,200千円→402,500千円

担当課	景観まちづくり課				
事業名	公的賃貸住宅家賃調整補助金				
予算科目	会計	一般	節		説明
	歳入歳出	歳入	区分	金額	
	款	14 国庫支出金	4 住宅費補助金	3,924	公的賃貸住宅家賃調整補助金 3,924
	項	2 国庫補助金			
	目	4 土木費補助金			

予算説明書 (ページ)	金額		補正額の財源内訳 (単位：千円)				
	補正前	補正額	国庫	県	地方債	その他	一般財源
12	0	3,924	3,924				0

事業の概要 (補正の理由)、対象、意図など

平成18年度に竣工した都市再生住宅 (サンテラス大平) の住宅家賃について適用される家賃対策補助で、18戸のうち16戸を補助対象とし、付帯事務費とあわせて計上

歳入積算根拠 (特定財源) 補助対象経費、補助率など

(16戸 × 480千円 (基準額) + 168千円 (付帯事務費)) × 1/2 = 3,924 千円

担当課	倉吉駅周辺整備事務所						
事業名	地域交流センター建設に係る用地補償費						
予算科目	会計	一般	節			説明	
	歳入歳出	債務負担行為	区分	金額			
	款	8 土木費	17 公有財産購入費	15,881		土地購入費	15,881
	項	4 都市計画費	22 補償補填及び賠償金	153,700		補償金	153,700
	目	2 街路事業費					
	計			169,581			
予算説明書 (ページ)	金額		補正額の財源内訳 (単位:千円)				
	全体	債務負担	国庫	県	地方債	その他	一般財源
34	388,581	169,581	58,194		105,700		5,687
事業の概要(債務負担行為の理由)、対象、意図など							
倉吉駅橋上化事業地域交流センター建設に係る物件移転に平成19年度を含め4カ年を要し、また、西日本旅客鉄道株式会社と交わす協定に基づき移転準備等に係る用地補償費について分割して執行するために債務負担行為を設定するものです。							
歳入・歳出積算根拠(金額)							
(参考)全体計画				(単位:千円)			
支払年度	内訳	事業費	財源内訳			備考	
			特定財源 国庫	起債	一般財源		
H19	用地費	23,000	16,108	6,500	392		
	移転補償費	196,000	137,271	55,700	3,029		
	計	219,000	153,379	62,200	3,421		
H20	用地費						
	移転補償費	30,000	10,500	18,500	1,000		
	計	30,000	10,500	18,500	1,000		
H21	用地費						
	移転補償費	12,000	3,350	8,200	450		
	計	12,000	3,350	8,200	450		
H22	用地費	15,881	5,520	9,800	561		
	移転補償費	111,700	38,824	69,200	3,676		
	計	127,581	44,344	79,000	4,237		
計	用地費	38,881	21,628	16,300	953		
	移転補償費	349,700	189,945	151,600	8,155		
	計	388,581	211,573	167,900	9,108		

担当課	倉吉駅周辺整備事務所						
事業名	倉吉駅橋上化事業自由通路建設に係る用地補償費						
予算科目	会計	一般	節			説明	
	歳入歳出	債務負担行為	区分	金額			
	款	8 土木費	17 公有財産購入費	10,095	土地購入費	10,095	
	項	4 都市計画費	22 補償補填及び賠償金	301,100	補償金	301,100	
	目	2 街路事業費					
	計			311,195			
予算説明書 (ページ)	金額		補正額の財源内訳 (単位:千円)				
	全体	債務負担	国庫	県	地方債	その他	一般財源
34	518,695	311,195	155,597		147,700		7,898
事業の概要 (債務負担行為の理由)、対象、意図など							
倉吉駅橋上化事業自由通路建設に係る物件移転に平成19年度を含め3カ年を要し、また、西日本旅客鉄道株式会社と交わす協定に基づき移転準備等に係る用地補償費について分割して執行するために債務負担行為を設定するものです。							
歳入・歳出積算根拠 (金額)							
(参考)全体計画				(単位:千円)			
支払年度	内訳	事業費	財源内訳			備考	
			特定財源 国庫	起債	一般財源		
H19	用地費	22,000	11,000	10,400	600		
	移転補償費	185,500	92,750	88,100	4,650		
	計	207,500	103,750	98,500	5,250		
H20	用地費	10,095	5,047	4,800	248		
	移転補償費	130,000	65,000	61,700	3,300		
	計	140,095	70,047	66,500	3,548		
H21	用地費						
	移転補償費	171,100	85,550	81,200	4,350		
	計	171,100	85,550	81,200	4,350		
計	用地費	32,095	16,047	15,200	848		
	移転補償費	486,600	243,300	231,000	12,300		
	計	518,695	259,347	246,200	13,148		